

2024 年度 研究成果（学会発表）一覧

学長

1. 齋藤康平, 野田幸実, 小久保晋, 早川正幸, 山村英樹, 中川洋史: 出芽酵母における高糖濃度平板培地を用いた自然発生型ストレス耐性突然変異株の分離と解析, 第 76 回日本生物工学会大会 IEp10, 2024.9.8.
2. 日下部駿, 小久保晋, 中川洋二, 征矢光由, 和泉智哉, 早川正幸, 山村英樹: 白紋羽病菌に抗菌活性を有する放線菌の探索と資材化への検討, 第 38 回 (2024 年度) 日本放線菌学会大会 P-20, 2024.9.11.
3. 伊藤凌輔, 小久保晋, 中川洋史, 早川正幸, 山村英樹: Nocardia 属放線菌の液界面上での生育が二次代謝産物の生産に与える影響, 第 38 回 (2024 年度) 日本放線菌学会大会 P-38, 2024.9.11.

国際政策学部

4. 箕浦一哉・安藤勝洋:水環境管理の当事者意識を育む体験型ワークショップ 山梨県笛吹市の山間集落における試行, 第 59 回日本水環境学会年会, 2025.3.19.
5. 安藤勝洋:ローカルガバナンスの価値創造, 一般社団法人地域デザイン学会 第 2 回大月フォーラム, 2025.3.15.
6. Yuphawan Sopitvutiwong・Takae Hagiwara・Kiyomi Iketani・Chomnard Setisarn :A Corpus-Based Study of 'Yim' in Thai and 'Hohoemi / Emi' in Japanese The 18th Annual National Conference of the Japanese Studies Association of Thailand: "90 Years of Japanese Language Education in Thailand", 2024.11.7
7. Azusa OMURA:Surrealism in Japan through translation focusing on Poetry and Poetics (Shi to shiron), ISSS Surréalismes Paris 2024, 2024.10.28.
8. 賀南・馬叢慧:初級汉语的“把”字句教学法 —以教材开发与语言学习游戏的设计为中心, 第 3 回日中言語文化教育国際学術シンポジウム, 2024.8.18.
9. 西部由佳・岩佐詩子・奥村圭子・金庭久美子・坂井菜緒・萩原孝恵:日本語インタビューテストにみられるメタ言語表現—韓国語母語話者のレベル別特徴に着目して—:第 33 回小出記念日本語教育学会年次大会, 2024.6.29.
10. 萩原孝恵・池谷清美:リアルな会話にみられるリアルなフィラーの分析 —「えー」と「ええと」と「ええとね」の違い—第 1 回タイ国日本語教育国際シンポジウム, 2024.3.9.
11. 秋山由布子・石場優花・杉山歩: サードウェーブコーヒーにおけるサービスの高付加価値化: サービス学会 第 13 回国内大会, 2025.3.4.

人間福祉学部

1. 鳥居美佳子・大塚ゆかり・飯嶋玲奈・長坂香織:多様な文化的背景を持つ住民が協働できる地域活動の創出-活動における「居場所感」の評価-日本家政学会第76回大会, 2024.5.25.
2. 飯嶋玲奈・鳥居美佳子・大塚ゆかり・長坂香織:多様な文化的背景を持つ住民が協働できる地域活動の創出-母親同士の活動プログラムの実施と継続的な交流の可能性-, 日本家政学会第76回大会, 2024.5.25.
3. 林知然・永野真希:A 児童養護施設における子ども間で発生している性的事故の把握ならびに性的事故の構造を明らかにする調査研究, 日本児童養護実践学会第17回研究大会, 2025.3.8.
4. 大津雅之・青柳暁子・青柳修平・田中謙:「自己覚知」から考察するインクルーシブ社会における生産システムの構築, 第21回日本ヘルスプロモーション学会・第13回日本産業看護学会 合同学術大会/集会, 2024.12.1.
5. 青柳修平・大津雅之・青柳暁子・田中謙:「保護バッファ」概念を前提とするインクルーシブ生産システムのシミュレーション分析, 第21回日本ヘルスプロモーション学会・第13回日本産業看護学会 合同学術大会/集会, 2024.12.1.
6. 妻鹿ふみ子・小林洋司・諏訪徹・野川すみれ・宮本朋子・高木寛之:究める 拡がる 福祉教育・ボランティア学習, 日本福祉教育・ボランティア学習学会 第30回東京大会, 2024.11.23.
7. 大津雅之:「閉じられた自己」という側面から考察する「自己覚知」の展開-多面的視点から援助者としての自己を把握する手法の構築に向けて-, 日本社会福祉学会 第72回秋季大会, 2024.10.27.
8. 青柳修平・大津雅之・青柳暁子・田中謙:インクルーシブ社会における生産システムの考察- 障がい特性を優先する自律分散システムの連なり -, 日本社会福祉学会 第72回秋季大会, 2024.10.27.
9. 大津雅之:学生時代における「自己覚知」の成立条件に関する考察, 日本教育福祉学会 第14回研究大会, 2024.9.28.
10. 青柳修平・大津雅之・青柳暁子・田中謙, インクルーシブ生産システムの連なりのシミュレーション- 試作的ゲーム教材による障がい者と健常者の協業の検討-, 日本教育福祉学会第14回研究大会, 2024.9.28,
11. 高木寛之:地域活動の担い手から地域福祉活動の担い手への変化を促す支援に関する研究, 日本地域福祉学会 第38回大会, 2024.6.16.

看護学部

1. 山崎友香子・井川由貴・山本奈央・高取充祥・遠藤みどり・山本真基子・工藤光生・中村祥英:外科手術を受けた患者への術後疼痛管理の標準化における課題, 第 52 回 日本集中治療医学会学術集会, 2025.3.16.
2. 渡辺かつみ・野崎真奈美:看護基礎教育における生成 AI 活用の可能性についての考察, 第 33 回システム大会抄録集, 2025.3.15.
3. 野崎 真奈美・渡辺かつみ:臨床判断の気づきを促進するための生成 AI による壁打ちの可能性, 第 33 回システム大会抄録集, 2025.3.15.
4. 近藤美希・前澤美代子・高岸弘美:進行肺がん患者の呼吸困難の体験, 第 39 回日本がん看護学会学術集会, 2025.2.22.
5. Yuji shindou:Experiences of patients discharged from acute care after subarachnoid hemorrhage during the first month post-discharge 28th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS 2025) Conference, 2025.2.
6. 前澤美代子・高取充祥・新藤裕治・遠藤みどり:看護系大学院修了生の実態ーディプロマポリシー到達度と研究 遂行及びキャリア成熟度の調査からー, 第 44 回日本看護科学学会学術集会, 2024.12.
7. 新藤裕治, 早出春美, 山本奈央:模擬患者養成プログラム受講から看護基礎教育参加における潜在看護師の体験, 第 44 回日本看護科学学会学術集会, 2024.12.
8. 齊藤大空・高取充祥・池田督司・内藤由華・深沢壮・花輪一真・仲嶋龍玖:呼吸数測定に焦点を置いた RRS 学習会前後の変化 一般病棟における呼吸数測定率の比較, 第 27 回日本救急医学会中部地方会学術集会, 2024.12.
9. 猪飼やす子・竹川幸恵:特発性肺線維症の病状や予後、生活に関する患者と医療者とのコミュニケーション:スコーピング・レビュー, 第 44 回日本看護科学学会学術集会, 2024.12.8.
10. 猪飼やす子:特発性肺線維症の病状や予後、生活に関する医療者とのコミュニケーションに対する患者の意向, 混合型研究 研究プロトコル, 日本混合研究法学会第 10 回年次大会, 2024.11.17.
11. 河田萌生・亀井智子・南琴子・原田智世・Qi Lin・志賀悠・Shao Xinxia・東亜希・猪飼やす子・清水恵・榎本雪絵・河野光伸・臺有桂・服部ゆかり・平原優美・増田和高・尾崎章子:在宅慢性閉塞性肺疾患療養者への遠隔モニタリングに基づく遠隔医療の有効性:システマティックレビューとメタアナリシス, 第 29 回日本在宅ケア学会学術集会, 2024.8.25.
12. 奥津康祐・遠藤みどり・井川由貴・山本奈央・高取充祥・中込洋美・藤森玲子・天野ひかり・梶原絢子・齋藤大輔:周術期「全人的痛み」ケアに関する e ラーニング教材作成, 第 19 回 医療の質・安全学会学術集会, 2024.11.
13. 神山とき江・名取初美・平田良江・萩原結花・小林康江・瀬在泉:産後の再喫煙予防に

- 対する電話における動機づけ面接法の効果, 日本母性衛生学術集会, 第 65 巻, 240, 2024. 10.
14. 野澤由美:精神科病院に長期入院する統合失調症患者のリハビリに関する研究ーピアサポーターとの交流経験の影響ー, 第 10 回日本混合研究法学会年次大会, Web 開催, 2024. 11. 17.
 15. 大久保ひろ美・平尾百合子・三枝享・山田ゆみこ:With/Post コロナ期の特別支援学校(聴覚障害)におけるマスク着用がもたらす養護教諭の困難感, 第 40 回日本ストレス学会学術総会, 2024. 11. 2.
 16. 井上直子・白倉旭陽・高岸弘美:緩和ケア病棟でのがんリハビリテーションに対する看護師と療法士の協働への認識の特徴, 第 47 回日本死の臨床研究会年次大会, 2024. 10. 13.
 17. 高取美香・池田督司・高取充祥:Chlorhexidine 含有ドレッシング導入による Central Line Associated Blood Stream Infection 予防効果:単施設前後比較試験, 第 98 回日本感染症学会学術講演会, 2024. 8.
 18. Junko Inagaki・Chizuru Nagata・Akiko Nishimura・Hiromi Okubo:Factore Influencing Family Coregiver's Care Competence for End-of-life Peoples at Home 8th World Academy of Nursing Science & 5th International Conference of Indonesian Nursing Association, in Indonesia, 2024. 8. 22.
 19. 宗村弥生・水野芳子・小川純子・村山有利子・笹川みちる・栗田直央子・横山奈緒実・長谷川弘子:先天性心疾患の看護に関わる看護師向けのオンデマンド学習の評価, 第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2024. 7.
 20. 横山奈緒実・小川純子・栗田直央子・笹川みちる・庄司弘子・水野芳子・村山利子・宗村弥生:小児循環器疾患の子どもへの鎮静についての看護師の認識-研修評価-から, 日本小児看護学会第 3 4 回学術集会, 2024. 7.
 21. 田久保由美子・宗村弥生・中村由美子:学童後期の体型認識および QOL 評価の親子比較, 第 31 回日本健康教育学会学術集会, 2024. 7. 23.
 22. 宗村弥生・田久保由美子・中村由美子:学童後期の体型認識および満足度と自尊感情、QOL に関する検討, 第 31 回日本健康教育学会学術集会, 2024. 7. 23.
 23. 新藤裕治:リハビリテーション看護の専門性への探求, -看護の本質『患者中心』への再考-, 山梨県リハビリテーション施設協議会総会記念講演, 2024. 6.
 24. 高取充祥:「災害看護を考える～能登半島地震の災害支援から～」(特別企画 I), 第 11 回 日本 CNS 看護学会, 2024. 6.
 25. 宮下香鈴・渡邊裕子・田中沙織:急性期病院の認知症看護における看護師間での Positive な対話の現状, 日本老年看護学会第 29 回学術集会, 2024. 6. 29.

地域人材養成センター

1. Aoi Furuya・Momoe Utsumi・Chinami Shoji・Etsuko Ota・Ryuji Yamazaki (Yamazaki-Skov)・Shigeto Hamaguchi・Shuichi Nishio: Number of calls to hand hygiene awareness robots and hand hygiene compliance rates of a long-term care facility staff The 28th East Asian Forum of Nursing Scholars, 1, 2025.2.13.
2. Chinami Shoji・Momoe Utsumi・Aoi Furuya・Etsuko Ota・Ryuji Yamazaki (Yamazaki-Skov)・Shigeto Hamaguchi・Shuichi Nishio: Indicators of staff hand hygiene practices in a long-term care facility in Japan The 28th East Asian Forum of Nursing Scholars, 1, 2025.2.13.